

保健婦メモ

子どもの健康づくり シリーズ ②

子どもの歯

子どもの虫歯予防には野菜や果物の繊維が効果的
虫歯予防には歯みがきの徹底、甘い物を遠ざける、など



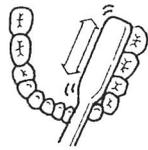
白浜保育園のおともだち

4つの歯みがき方法 (図2)

●フォーンズ法



歯の外側は、円を描きながら



歯の内側はヨコみがき

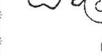
●ロール法 (やや硬めの歯ブラシを使う)



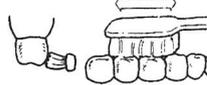
① 歯肉からスタート



② わずかに回転させて



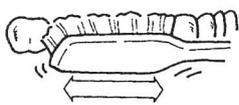
③ 白歯の上面はヨコみがき



●バス法 (軟らかい歯ブラシを使う)

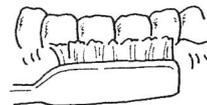


バス法における歯ブラシの手先と歯軸の角度

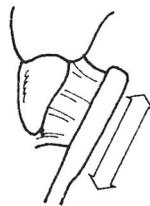


スクラブ法と同じ

●スクラブ法 (軟らかい歯ブラシを使う)



歯ブラシを歯に直角に当て、小刻みに動かす



前歯のウラ側は、タテみがき

はもちろん必要ですが、効果的なのは野菜や果物を努めて多くとることです。
野菜や果物には水分が多く、また、多く含まれている繊維は、虫歯予防にうってつけの「掃除機」となるからです。
歯ごたえのあるものを食べると、唾液の分泌がさかんにになります。その唾液が食べかすを洗い流してくれる効果も大きく、歯垢がたまるのを防ぎ

ます。
虫歯があれば早めに治し、全部の歯でかめる正常な状態にします。良くかむことは、同時に歯の掃除もしていることなのです。
六月四日～十日は 歯の衛生週間です
歯の健康を守る七か条 (図一)と四つの歯みがき方法 (図二) を実行し、健康な歯を保ちましょう。

歯の健康を守る7か条 (図1)

1. 偏食によって栄養のバランスがくずれないように注意する。
2. カルシウムの多い牛乳や小魚、野菜、海藻などを豊富に食べる。
3. おやつは時間と量を決めて与え、だらだら食いはやめさせる。
4. 朝、昼、夕、そして間食と、食後のあとには必ず歯をみがかせたり、ブクブクうがいをさせる。
5. キャラメルやチョコレートなど、歯につきやすい甘いお菓子は控えめに。食べたあとは、すぐ歯みがきやブクブクうがいを。
6. 寝る前の飲食はやめさせる。
7. 少なくとも1年に1回は歯の検診を。幼稚園や学校から歯の検診の結果が知らされてきたときは、必ず処置をする。



ワンポイントアドバイス

「かかとを踏んで靴をはく若者が増えている!」

あなたの子どもさんも運動靴などのかかとを踏んでいませんか? このところ、そんなヤングが目立ちます。理由は無く、ちゃんとはくのが面倒なのだから。

この流行現象の分析はさまざまですが、気になるのが歩

行能力の退化とする指摘。いまのヤングは重心がかかとのほうに移っていてうまく歩けない。そこで靴のかかたを犠牲にし、ある高さを保って歩こうとする。でも、整形外科医は「健康にはマイナス」と断言しています。
こんな靴のはき方をしていると「生活の乱れから問題行動につながるかねない」との懸念も。

健康ファミリーから